



ひとをつなぐ、未来につなぐ。

広報

おおつち

Otsuchi

2023.3.6

3

March

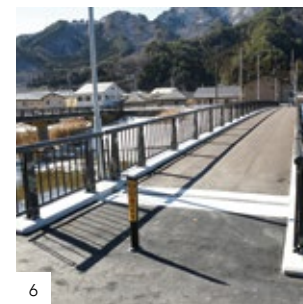
No. 711



特集 つながる 大槌



3



6



20

特集 × おおDoの協Do!

つながる 大槌

～令和4年度大槌町コミュニティ協議会～

2月2日（木）、自治会や町内会、地域で活動する支援団体などが一堂に会しました。41名の参加者による活発な意見交換が行われ、各活動の成果や課題の報告、課題に対する解決策などについて多くのアイデアが話し合われました。



この協議会は、地域コミュニティの活性化を図るため、住民自治組織や支援団体が、それぞれの課題を共有し、解決に向け知恵を出し合う「協働の場」として、平成26年度から開催されています。会の初めには、元気なコミュニティ特選団体である安渡町内会の佐々木慶一会長が、東日本大震災後に活性化を進めてきた町内会活動として避難訓練や大運動会などの取り組み事例を紹介しました。その後、地域ごとに4つのグループに分かれてのワークショップでは、それぞれの活動の紹介や課題などを発表し、解決策や新しいアイデア

などについて話し合いました。

共通の課題として「自治会役員や活動への参加者の高齢化・固定化（地域の担い手不足）」「若手世代（特に子ども・子育て世代）の参加が少ない」などが挙げられました。参加者の皆さんは、多くの団体が集まった意見交換の機会を生かそうと、それぞれの活動を通して得たノウハウや、課題解決のヒントになるような情報について、積極的に意見していました。

地域によって様々な特色があるほか、各団体の活動では、色々なテーマを持った活動が行われています。今回の話し合いでは、お互いの活動のうまくいっている点、難しさを感じる点などを組み合わせて、効果的な活動にするための意見が多くまとめられました。

この協議会では、引き続き各団体の活動把握や情報共有を通して、町内での協働・連携のきっかけ作りを進めていきます。

- ・「若者版コミュニティ協議会」を開催
- ・多様な若手世代を巻き込むため、地区合同イベントを開催
- ・他団体が行う様々な活動同士を連携させ、年齢層や男女の偏りを解消
- ・子どもが参加する活動をきっかけに子育て世代の参加を
- ・世代の隙間なくつながることで、安心感や信頼関係を構築



特集 × おら^{どお}Doの協^きDo！

3 つながる 大槌 ～令和4年度大槌町コミュニティ協議会～

4 居・色・自由 第7回 移住定住のページ
はじめまして。あらためまして。

6 おおつち NEWS ～町の話～

7 #おしゃっち 大槌町文化交流センターのページ

8 すくすく広場 子育て情報のページ

9 楽笑幸齢者になろう！ おらほの町の地域包括支援センター
『自立支援型地域ケア会議』を開催しています！

10 大槌町教育委員会だより 檺^{けやき}の梢^{こぎすゑ}から

12 暮らしの安心だより
津波発生時の車での避難について
引越などによる大量のごみの出し方に注意

13 令和4年度 大槌町体育奨励賞・文化奨励賞表彰

14 おおつちインフォメーション

20 広報の絆 広報の力 第6回
町民との絆 町民の力

移住定住 WEB サイト
「ココカラオオツチ」
ほか SNS で情報発信



▶ WEB サイト

大槌町の暮らしについて紹介しているほか、空き物件情報や地おこ募集の情報なども掲載



▶ インスタグラム



▶ ツイッター



▶ フェイスブック



▶ ライン



ぜひ活用して大槌の「居・色・自由」
を楽しみましょう！

大槌町出身。盛岡の専門学校でデザインを学び、大槌に帰郷。アパレルの販売員などを経て、現在は大槌への移住定住促進イベントのチラシ制作や web サイト、SNS サムネイル画像のデザインなどを手がける。ファッションが大好き。両親、愛猫と暮らしている。

うちうみ さき さん
内海 沙樹



第7回

はじめまして。

あらためまして。

役場やおしゃつちなどで
手に取ることができます！



大槌町の移住定住ガイドブックができました。両面が表紙になっていて、左に開くと「はじめまして」、逆から開くと「あらためまして」。移住を考える人のためだけでなく、住んでいる人も、さらに大槌をよく知り、新しい気づきを得ることができる情報がたくさん詰まった本です。

大槌を初めて知る人も
いま暮らししている人も

この移住定住ガイドブックでは、移住を考えている人や大槌町を知らない人にとって、大槌がどんな町なのか、大槌で暮らすことをイメージしてもらうための情報を紹介しています。それだけでなく、すでに住んでいる人たちも、改めて実感する大槌の良さや、何年も過ごしていく中で必要になっていく暮らしの知識などを知ることができ、全ての人が読んでもらえる1冊となっています。

「大家さんから殻付きウニのおす分け」「防災無線があるから目覚まし「いらす」など、移住者の目線で見たと、大槌で驚いたことや体験談などからは、実際に来てみたいと分からない

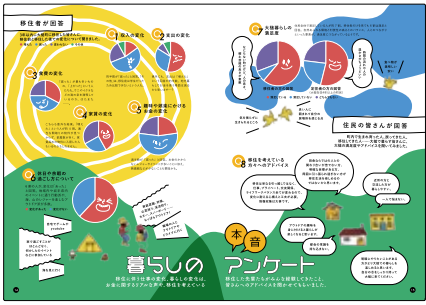
「大槌」を手にとってもらう

ガイドブックのデザインを手がけたのは、大槌町出身の内海沙樹さん。町外でデザインの勉強をしている間は、都会での仕事や生活に慣れていましたが、自身や家族の病気をきっかけに、家族がいる場所、自分らしく生きる場所を大切に感じUターンを決意しました。内と外の両方から大槌を見てきた視点を生かし、移住定住の仕事に携わります。

デザイナーとしての内海さんが使命と感じていることは、かわいさや、手に取ってみたいと思う見た目を考え、触れる人のきっかけやとっかかりを増やしてあげること。自身の経験から「食わず嫌いはもったいない」と感じ、例えば好きにならなかったとしても、誰かが違う世界を知り、違う視点を持つための手助けをしたいと語ります。移住定住の仕事には、まさにその思いが込められていて、今回のガイドブックも、大槌を知ら

大槌の暮らしの雰囲気を知ることができます。また、後ろからページをめくると、「お盆、正月よりも祭りが大事」「言葉はキツイけど心は優しい」など、暮らししてきた人が実感する大槌の魅力に触れることができます。

そのほか、大槌の自然について、生活にかかるお金について、子育てのためのページなど、町で生きていくための情報が、大槌町民たちの本音を交えて編集されています。



生まれ育った人、移住してきた人など
大槌で暮らす人の本音アンケート



内海さんがデザインした
ロゴマークやチラシ



ない人に「こういう町なんだ」と知ってもらったり、住んでいる人に「住んでいて良かったな」と気づいてもらったりするための最初のきっかけづくりになるようデザインしました。「デザイナーは人のことをよく見て常に考える」と話す内海さん。「相手の考えを尊重し、理解することで初めて何かを伝えることができる」。大槌の内と外で様々な経験をし、多くの人を見てきた視点から生み出されるデザインは、大槌がより多くの人の目に止まり、手に取ってもらうための頼もしい力となっています。

3月 おしやつち自主事業

おしやつちラジオ体操

毎朝 9:00 ~
※休館日（火曜日）を除く
春に向けて元気に体操！

おしやつちすけっと隊

3月26日（日）9:30 ~
今年度最後のすけっと隊！
あるけあるけクリーン清掃～安渡
公民館にてお茶っこの会

問い合わせ

電話：0193-27-5181
おしやつちのイロイロ SNS で発信して
います♪



大槌町文化交流センター Tel.0193-27-5181

図書館
event

企画展 「おうちをパワースポットに！」

3月1日水～3月27日月

パワースポットに行くことができない人でも、人生の大半を過ごす家がパワースポットになれば、これほど効率的なことはありません。

今回の企画展ではどこを片付けると開運効果があるのか、簡単にできる方法から本格的な方法までわかりやすく学べる本を紹介します。

図書館
event

読み聞かせ会

3月4日土 11:00 ~

【場所】3階ミーティングルーム

【協力】大槌町図書ボランティア このゆびとまれ



ご挨拶

2020年4月から、おしやつちの指定管理者として施設の管理・運営をさせていただきました。この3年間、地域の方々をはじめ沢山の皆さんに支えていただいたことに心からの感謝を申し上げます。

町の復興のシンボリック的存在である「おしやつち」に少しずつ人が集い、点と点が線に、線と線が円に、大きな「縁」になっていく景色を目の当たりにし、幸せな日々を過ごすことができました。「学校でもない、おうちでもない。ひとりひとりの居場所」としておしやつちがこれからも存在し続けることを心から願っております。

3年間、本当にありがとうございました。

指定管理者 一般社団法人おらが大槌夢広場
おしやつちスタッフ一同

図書館
event

岩手県立図書館巡回図書展示 「啄木資料展」

3月31日金～4月9日日

岩手県立図書館が約2年間新たに収集した石川啄木関連図書进行展示します。

なお、展示資料は館内閲覧のみとなっています。ぜひこの機会に手に取ってご覧ください。

休館日
のご案内

毎週火曜日、第3木曜日（3/16）
3月21日（火）は祝日開館
振替休館日は3月22日（水）です。

※新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが中止になる可能性があります。図書館のフェイスブックなどでお知らせします。

図書館 Tel.0193-42-7226



2月6日

長年の寄付に感謝 ～沼津法人会青年部会へ感謝状～

2月6日（月）、町は静岡県沼津市の公益社団法人沼津法人会青年部会に、これまでの寄付に対する感謝状を送りました。同会は記念行事としてチャリティーコンサートを行い、大槌町に対し平成25年度から合計5回にわたり寄付を行っていただきました。岡田会長は「市民に無料でコンサートを行い、集まった募金を寄付してきました。大槌を訪れるのは3度目ですが、家が建ち始めたのを目の当たりにして、とてもうれしい」と復興を目にした喜びを語りました。



「臼澤人道橋」が完成しました

寺野地区および三枚堂地区を流れる小鉾川を渡る「臼澤人道橋」の整備が完了し、3月から供用開始されました。東日本大震災後の市街地整備（防集団地など）、医療拠点整備により増加する住民の交通安全の確保のために整備されたものです。

寺野地区は震災後、災害公営住宅、防集団地、県立大槌病院が整備され、川を挟んで対岸にある三枚堂地区にも、災害公営住宅が建設されたことで、両岸合わせた住民は約1,500人を超え、車の往来や歩行者の数が増加していました。

従来の臼澤橋の横に、歩行者用の人道橋が整備されたことで、住民の皆さんのより安全な歩行が可能になりました。新たな橋を利用し、交通安全に気をつけて通行してください。



臼澤人道橋

橋長 52.5m
幅員 3m



コミュニティ 掲 示 板

自治会や地域団体から
町民の皆さんへの
お知らせを掲載します

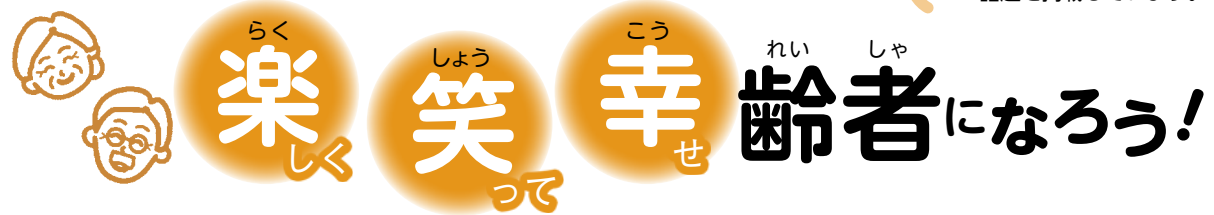
地域・世代問わず、おいでください！
会場は臼沢寺野地区ふれあい集会所です。

臼澤寺野交流映画会

■「廻り神楽」～黒森神楽のドキュメンタリー～
■日時 3月14日（火）13:30～15:00

同時開催 昔を語る会

大槌町の懐かしい映像や懐かしい道具を見て当時に語りましょう。
■日時 3月14日（火）13:00～13:30



『自立支援型地域ケア会議』を開催しています！

町は、要介護状態の軽減や悪化の予防により、高齢者自身が住み慣れた地域において自立した生活（その人らしい生活）を送り続けられるよう支援するため、自立支援型地域ケア会議を開催しています。

自立支援型地域ケア会議では、町内事業所のケアマネジャーが担当している利用者（介護サービスを利用する人）について、各職種の視点から意見交換を行い、自立した生活が維持できるように、また介護が必要な状態から再びできる事を増やすためにはどのような支援方法が必要かを考えます。

参加者は「各職種の意見を受けて視野が広がった」とそれぞれの支援の充実につなげています。

会議の様子



薬剤師、歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ専門職、ケアマネジャー、サービス事業所、行政（健康福祉課）、地域包括支援センター（保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー）

～2月2日 おでんせカフェ～

昨年10月より開催している“おでんせ（認知症）カフェ”。第4回目となる2月2日は、参加者で豆まき用の豆の箱を作ること。

個性あふれる箱がそれぞれに出来上がったころ、突然赤鬼が襲来!! 参加者みんなでコロナも含め「悪」を退散させ、健康、長寿の「福」を招き入れようと、豆まきをしました。

その後の歓談では、鬼に扮していた平野町長がサプライズゲストとして登場。会場は驚きと笑いに包まれました。

おでんせカフェは誰もが気軽に立ち寄り「あたりまえ」な時間をともに過ごす場所です。認知症について知っている人も、よく知らない人も、自ら話したり相談したりできる場所を提供しています。また医療や介護の専門職へ相談することもできます。一人で悩まず気軽に立ち寄ってみてください。

【お問い合わせ】大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

サロンおでんせ

誰でも気軽に集える居場所「サロンおでんせ」を開催しています。

開催日	内容	おしゃっち会場
3月9日(木)	パッチワークトレ作り	多目的ホール
3月16日(木)	レクリエーション、歌唱	多目的ホール
3月23日(木)	塗り絵	多目的ホール
4月6日(木)	貼り絵こいのぼり作り	会議室2・3

※新型コロナウイルス感染拡大などにより中止する場合は施設掲示などでお知らせします。

【時間】10:00～11:30（出入り自由、申込不要）

【費用】100円～（制作費、茶菓代等、制作内容により変更あり）

健康福祉課 TEL 0193-42-8716

健診・相談

3月の乳幼児相談・健診は下記のとおりです。新型コロナウイルス感染症の対策をしながら、面談でお子様の成長確認をします。対象者には個別に通知します。

■場 所 大槌町保健センター すこやかテラス

■持ち物 母子健康手帳、体調確認シート、アンケートなど

実施日	健診・相談	対 象 児
3月7日(火)	2歳6か月児相談	令和2年8月生まれ 令和2年9月生まれ
3月13日(月)	午前 4か月児相談	令和4年11月生まれ
	午後 7か月児相談	令和4年8月生まれ
3月17日(金)	3歳児健康診査	令和1年7月生まれ 令和1年8月生まれ

健康福祉課 TEL 0193-42-8716

令和5年度 乳幼児相談・健診等日程表

令和5年度に実施予定の乳幼児相談・健診などの年間日程表を健康福祉課窓口、各所属園、子育て支援センターでもらうことができます。また、大槌町のホームページにも掲載しています。

健康福祉課 TEL 0193-42-8716

すこやか育児相談

お子さまの成長で気になっていることについて個別相談（予約制）を実施します。

離乳食の進め方の悩み、体重が増えているか心配、落ち着きがない様子が気になる、子どもへの接し方などの悩みを、保健師や助産師、栄養士、社会福祉士などの専門職員に話してみませんか？

■日 時 3月9日(木) ①9:00～②10:00～③11:00～
※予約状況により、日時を調整する場合があります。他の時間帯を希望する場合はご相談ください。

■予約締切 3月8日(水)

■場 所 大槌町保健センター すこやかテラス

■対 象 就学前のお子様とご家族 ※ご家族のみの相談可

■持ち物 母子健康手帳など

健康福祉課 TEL 0193-42-8716

産前産後サポート事業 大槌まんまるサロン

助産師、子育て経験のあるママスタッフが子育てに関するちょっとした疑問・質問と一緒に解決。

出産前・出産後の体調の変化やおっぱいのケア方法について助産師さんに相談できる機会です。

■日時 ※予約制（定員になり次第締め切り）

3月23日(木) 午前 10:00～12:00(※10組)
午後①14:00～14:45(※1組)
午後②15:00～15:45(※1組)

■場所 大槌町保健センター すこやかテラス

■対象 大槌町に住んでいる以下の人

- ①現在、妊娠中の人
- ②概ね1歳までのお子さんを育てる母親とその家族

■内容【午前の部】・ママ同士の交流

・お子さんの体重測定、母乳についての相談

【午後の部】・個別の相談

■予約 電話およびメール 3月22日(水) 16:00まで

☎ NPO法人まんまるママいわて TEL 090-2981-1135

メール: info@manmaru.org

子育て支援事業のお知らせ

下記の事業所では、未就園児、未就学児、保護者のための様々な子育て支援事業を企画しています。内容や日時などの詳細は、QRコードから情報ページをご覧ください。

■事業所 ・大槌町地域子育て支援センター「かりん」

・つつみ子育て支援センター「てくてく」

・おさなご幼稚園子育て支援事業「カンガルークラブ」

・認定こども園 みどり幼稚園

■内 容 ・園庭の開放

・親子参加型企画

・パパ、ママのための企画 など



すくすく赤ちゃん

このコーナーでは、町内の1歳前後の赤ちゃんを紹介しています。



ささき とうあ 佐々木 翔葵くん

令和4年1月1日生
お兄ちゃん達が大好きな元気いっぱい三男坊です！
(家族代表者名: 佐々木一真)



さの こうはく 佐野 瑚拍くん

令和4年1月12日生
瑚拍の優しい笑顔に癒されてるよ
♡毎日幸せをありがとう♡
(家族代表者名: 佐野智則)



こずえ 櫓の梢から けやき

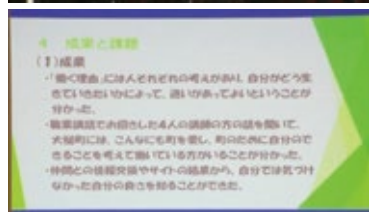


先生たちも学び続ける ～令和4年度大槌町教育全体研修会から～

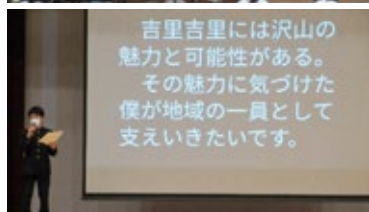
1月23日（月）、町の小・中・高校の教員対象の研修会が、地域の人も参加して盛大に行われました。3年ぶりの参加型の研修会となった今回は、町内の各学園や大槌高校の生徒たちによる探究活動の合同発表会を初めて実施し、「大槌の教育」での学びのつながりを改めて確認する貴重な機会となりました。また、教員による全国大会派遣の報告や、島根大学教職大学院 中村准教授による講演があり、内容も濃く、学びの多い研修会となりました。町民の皆さんにも研修会の一部を紹介します。

児童生徒実践発表会

大槌学園（8年生） 「進路を考える」



吉里吉里中学校（9年生） 「吉里吉里の海を守る」



大槌高校（2年 遠藤さん） 「高校生コーディネーター」



派遣事業報告

コロナ禍により2年間実施されなかった「小中一貫教育」と「コミュニティ・スクール」の全国大会に参加した先生の報告・発表が行われました。吉里吉里小の橋本教諭は、福岡県飯塚市で開催された「小中一貫教育全国サミット」、大槌学園の木村副校長は、大分県玖珠市の「全国コミュニティ・スクール研究大会」での先進地の取り組みを紹介しました。会場の先生も、他県や先進校の取り組みに大いに刺激を受けていました。



吉里吉里小学校
橋本教諭



大槌学園
木村副校長

「思考力を育む伴走」とは ～島根大学教職員大学 中村怜詞准教授～

3年ぶりに来町した中村先生の講演は、前回のオンライン講演以上に盛り上がるものとなりました。講義の合同に入るグループワークでは、先生同士が膝を突き合わせて、与えられた「問い」に懸命に考える姿が印象的でした。そこから、児童生徒が学びたくなるような「問い」や「仕掛け」を教員が行うこと（伴走）が大切であり、子供も教員も思考を止めず、探究し続けることで求める姿に近づくのだと改めて確認することができました。



参加した先生の感想

問いかけの仕方、生徒の思考力への刺激も変わってくることを感じた。
（中略）生徒とともに教員も考えて成長していく必要性を考えさせられた。

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします！



大槌高校のnoteでも
行事などの様子を
発信しています！

3年生三陸みらい探究発表会 ～私が18年間で身に付けた大槌（ハンマー）～

2/4（土）に、大槌高校を会場に3年生の「三陸みらい探究発表会」を実施しました。49名の生徒それぞれが、自分が今までで1番お世話になった人をゲストとして1人招待し、1対1でプレゼンテーションを行いました。今年度、初めて開催したこの発表会の様子をお伝えします。

発表会のテーマは「私が18年間で身に付けた“大槌（ハンマー）”」。“大槌（ハンマー）”とは、本校のコンセプト「大海を航る大槌を持とう」で使われている「経験を通して身に付けた力・強み」を意味します。生徒たちは、それぞれが18年間の経験を振り返り、自身が身に付けた力についてのプレゼンテーションを作成しました。どの生徒も、当日来てくださるゲストのことを想像しながら一生懸命作成を進めました。

迎えた発表会本番。マイプロジェクトでお世話になった地域の人、幼稚園・小学校・中学校でお世話になった先生、保護者など、約50人に発表を聞いてもらいました。生徒は、例えばキャベツの芯のように固く何事にも折れない精神力を表す「キャベツの芯力」、自分だけでは達成できないことも、他の人を頼って協力してもらうことで達成できる「他力本願力」など、1人ひとりが考えたオリジナルの大槌（ハンマー）について語りました。また、会の途中では生徒とゲストお互いに手紙を交換し、中には生徒と関わった当時に回想し、成長した姿に思わず涙を流すゲストも。会の終わりに感想を共有し、生徒からは「この18年間、家族や地域、先生にたくさん支えられてきたことを実感しました」、ゲストからは「震災やコロナなど、様々な困難を経験してきた子どもたちがこうして前を向いている姿が嬉しかった」といった感想が挙がりました。会場全体が笑顔で溢れ、参加者がそれぞれの思い出や未来に思いを馳せる温かい場となりました。



大槌高校ホームページで公開中！



生徒それぞれの大槌（ハンマー）は、大槌高校のホームページで公開しています！ぜひご覧ください！（右側のQRコードからアクセスできます）



新たな魅力づくりに向けて～新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）～



大槌高校は今年度、文科省から「新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）」の全国20校の中の1校として指定を受けました。この事業を通して、これまで地域のみならずと一緒により上げてきた大槌高校の魅力を今後も更に発展させていけるよう、様々な構想や取り組みを行っています。広報おうちでも今後、こうした取り組みの様子を定期的にお伝えさせていただきます。今回は、今年度実施してきた生徒ワークショップや教職員研修で挙げた声を紹介しします。

新たな魅力づくりに向けた生徒・教職員の声

- 様々な分野の専門家から学ぶ機会を増やしてほしい（生徒）
- 分からない問題を復習できる授業をつくってほしい（生徒）
- コースに関係なく、もっと自由に科目を選択したい（生徒）
- 制服や学校生活のルールについて、深く考えたい（生徒）
- 大槌高校にしかない魅力的な活動を更に発信する（生徒）
- 自分の専門分野を通して魅力化に貢献していきたい（教員）
- 自分の授業を魅力的なものに進化させていきたい（教員）
- 生徒の進路実現に向けたサポートに力を入れたい（教員）
- 地域の方が親しみをもち関わられる学校にしたい（教員）
- 生徒の学びを支える充実した図書館をつくりたい（教員）

令和4年度 大槌町体育奨励賞・文化奨励賞表彰

スポーツでのめざましい活躍、芸術文化の発展への貢献を称える、大槌町体育奨励賞・文化奨励賞の表彰式が2月21日（火）、大槌町中央公民館で行われました。今年度は、文化奨励賞で2つの全国表彰があったほか、体育分野でも例年に比べ多くの表彰を受けるなど、両分野での活躍がめざましい1年となりました。表彰者の皆さん、おめでとうございます。



令和4年度大槌町芸術文化奨励賞

〈氏 名〉	〈コンクール等名称〉	〈部 門〉	〈成 績〉
東谷 柚月	第22回全国中学生「防火防災に関する」作文コンクール	中学生の部	最優秀賞
岩手県立大槌高等学校 復興研究会定観測班	令和4年度防災功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）		内閣総理大臣表彰

令和4年度大槌町体育奨励賞

〈氏 名〉	〈大会名〉	〈部 門〉	〈成 績〉
【個人】 小・中学生	澤舘 彩乃	女子6年生の部	第2位
	臼澤 蒼	女子6年生の部	第2位
	澤舘 朋花	女子5年生の部	第3位
	材津 小春	女子5年生の部	第3位
	三浦 舞琥	小学1年生女子個人組手	第3位
	阿部 修	小学1年生男子個人組手	第3位
	浅田 丈弥	小学2年生男子個人組手	第3位
	三浦 桜花	小学4年生女子個人組手	第3位
	大久 彩羽	小学5年生女子個人組手	第3位
	倉澤 和希	小学5年生女子個人形	第2位
	上野 暖大	小学5年生男子個人組手	第1位
	山崎 那慎	小学5年生男子個人組手	第2位
	三浦 寿心	小学6年生男子個人組手	第3位
	三浦 神虎	中学2年生男子個人組手	第3代表
	小松 倫子	中学3年生女子個人組手	第3位
	上野 大雅	中学3年生男子個人組手	第2位
【団体】 小・中学生	田中 梨々香	小学1・2年団体組手	第2位
	上野 龍大	中学生男子団体組手	第1位
	田中 花寿美	小学3・4年生団体組手	第2位
	旦尾 歩暖 （県林ラビースポーツ少年団）	女子の部	第2位
	三浦 幸姫 （県林ラビースポーツ少年団）	女子の部	第2位
【個人】 高校生	倉澤 威琉	男子個人組手 -61kg級	第3位
	岩間 瑛心	男子個人組手 -55kg級	第2位
	岩間 武蔵	男子個人組手	第1位
	菊池 瑠唯	女子個人組手	第3位
【個人】一般	綱取 佐穂子	1部・2部 女子個人組手	第2位

くらしの安心だより

津波発生時の車での避難について

津波時の避難については、「徒歩」による避難を原則とします。

- 新型コロナウイルス感染症対策やペットとの避難などを理由に、車で避難をする場合は交通渋滞を回避するため、大槌川および小鉦川の上流に向かう一方向の通行とし、上流にある避難施設（旧金沢小学校、リサイクルセンター隣仮設住宅跡地など）に向かってください。
- 身体に不自由がある要支援者など、避難に時間を要する人が、車で最寄りの避難所に避難する場合はこの限りではありません。

近場の避難所への車での避難は、要支援者のみとして、それ以外の人が車で避難する場合は、川の上流にある遠くの避難所へ避難するようお願いします。



図 防災対策課 TEL 0193-42-8781

引越しなどによる大量のごみの出し方に注意

年度末となり引越しや片付けが多くなるこの時期、どうしてもごみが多く出てしまいます。引越しなどで大量に出るごみは集積所に出さないでください。一度に大量のごみを出してしまうと集積所が一杯になり、他の人が普段の生活ごみを出せなくなりますので、計画的に複数回に分けて出すようにしましょう。

〈一度に処分したい場合〉

下記に直接搬入してください。

燃えるごみ以外は …………… リサイクルセンター TEL 0193-42-7570

燃えるごみを含む全てのごみは …… 岩手沿岸南部クリーンセンター TEL 0193-27-7020

イベント

SL銀河にご招待します

釜石線沿線広域エリア活性化委員会事業では、小学生がいる家族を対象に、「SL銀河」に招待します。

■乗車日時・区間 3月21日(火・祝)、釜石駅(14:49発)→遠野駅(16:26着)

※乗車駅まで／降車駅からの移動に係る費用は、招待者の自己負担となります。

※乗車駅まで／降車駅からの移動は、招待者の自力手配となります。

■応募条件 大槌町在住の小学生がいるご家族

※1回の申し込みあたり最大4人まで予約可能とし、申し込みは1回限り。全員が大槌町在住であることが必須。

■定員 先着最大20人
※年齢に関わらず1人1席です。座席は指定された箇所となります。

■応募締切 3月14日(火)
※締切日前でも定員に達し次第、募集を締め切ります。

■応募方法 電話にて、最大4人までの氏名・住所のほか、申込代表者の電話番号をお知らせください。

※お申込みの際は全員分の情報が必須です。情報を欠く場合は受け付けできません。

■応募にあたっての同意事項

- ①指定日時に釜石駅集合、遠野駅解散であること。
- ②他市町の招待客と合同の企画となること。
- ③報道機関による撮影が行われる場合があること。

④招待者氏名は、同委員会において招待者名簿を作成し、当日の受付事務に使用するため、同委員会内で共有される場合があること。

⑤応募者の申込内容に虚偽の事実がある場合、当該申込は全て無効となること。

☎ 産業振興課 TEL0193-42-8725

募集

環境省パークボランティア募集

環境省では、三陸復興国立公園南部地区パークボランティアを募集しています。

■活動場所 岩手県大槌町以南から宮城県気仙沼市までの行政区内

■活動期間 通年

■活動内容 国立公園や遊歩道の巡視、美化清掃、自然解説・案内、安全点検、適正利用の推進等

■募集定員 10名程度

■応募締切 3月17日(金)

■募集要件 あり

※詳細は、下記に問い合わせください。

☎ 大船渡自然保護官事務所
TEL0192-29-2759

食生活改善推進員養成講座

食生活を通した健康づくりのボランティアを養成するための講座です。

健康づくりのためのバランスのとれた食事や適度な運動、こころの健康についての講義や実習を年間8回実施します。実習は、感染症対策を徹底したうえで実施します。

なお、教室終了後は、大槌町食生活改善推進員団体連絡協議会に入会し、ボランティア活動に参加していただきます。

■日時

5/16(火)、5/24(水)、6/6(火)、6/14(水)、7/4(火)、7/19(水)、8/4(金)、8/22(火)

9:30～12:00(内容により終了時間は変更になります)

■会場 大槌町保健センター すこやかテラス

■定員 8名(先着順)

■申込み 5月9日(火)までに電話で申込みください。

■費用 1,500円(テキスト、調理実習代)

☎ 健康福祉課 TEL0193-42-8716

住宅情報

移転先住宅団地の宅地期限付再募集を行います

町は、防災集団移転促進事業で整備した防集宅地の中で、辞退などの理由により当選者のない宅地の期限付再募集を行います。

■対象 被災時に町内の移転促進区域に居住していた人

■募集する宅地

▽柵内①団地 E-2宅地

※住宅団地の詳細は、大槌町ホームページをご覧ください。地域整備課までお問い合わせください。

■募集期間 3月6日～17日の平日(受付時間9:00～17:00)

※期限までに申込みがない場合、3月20日から一般分譲に切り替えます。

☎ 地域整備課 TEL0193-42-8722

相談・説明会

こども救急相談電話 #8000

休日や夜間に、電話でこどもの病気や事故のことで相談ができる窓口です。

夜間の急な発熱やケガなど、「すぐに受診させた方が良いのかな」「様子をみても大丈夫なのか」等どうしたら良いかわからない時に連絡をすれば、経験豊かな看護師がアドバイスします。

■年中無休

19:00～翌朝8:00まで

■電話番号 局番なしの「#8000」又は「019-605-9000」

「こころに寄り添い いのちを守る いわて」月間

国では毎年3月を「自殺対策強化月間」と定め、岩手県でも3月の1か月間を「こころに寄り添い いのちを守る いわて」月間と定めて取り組みを行っています。

3月は自殺者が増える傾向にあります。その理由は、多くの企業の決算期に当たり、仕事上の問題や経済的な問題を抱える人が増えるためと言われています。また、就職や転職、進学、引っ越し、家族や友人との別れなど生活環境が大きく変化し、ストレスを受けやすい時期に当たること、自殺者が増える要因と言われています。

日頃誰にも話せない悩みがあったり、その悩みにより悲しい気持ちになることはありませんか。

あなたに寄り添い、こころの悩みを受け止めてくれる相談機関があります。一人で抱え込まず、下記の相談窓口へ相談してみませんか？

■大槌町健康福祉課 TEL42-8716(平日8:30～17:15)

■盛岡いのちの電話 TEL019-654-7575(月～土曜日12:00～21:00、日曜日は12:00～18:00)

■こころの相談電話(岩手県精神保健福祉センター) TEL019-622-6955(平日9:00～18:00)

■岩手自殺防止センター TEL019-621-9090(土曜日20:00～24:00)

■#いのちSOS TEL0120-061-338(月・木曜日24時間、月・木曜日以外8:00～24:00)

☎ 健康福祉課 TEL0193-42-8716

行政相談

行政(国、県、市町村)、独立行政法人、特殊法人(郵便局、NTTなど)での困りごとについて行政相談を開催し、その解決を図ります。遠慮なくご利用ください。

■日時 3月20日(月) 9:30～11:30

■場所 役場1階 相談室1

☎ 総務課 TEL0193-42-8710

震災ストレス相談室

釜石地域こころのケアセンターでは、震災津波以後、不安で眠れない、気分が落ち込むなど、被災によるこころの健康について、専門スタッフが相談に応じています。相談を希望される方は下記へご連絡ください。

※すでに精神科等に通院されている方は、まず主治医にご相談ください。

※新型コロナウイルス感染の状況により延期・中止になる場合があります。

■予約・問合せ先 釜石地域こころのケアセンター

■電話 0193-25-1822

■予約受付時間 月～金曜日(祝日除く) 9:30～15:30

防災

山火事にご注意ください!

冬から春にかけて空気が乾燥し、小さな火種から大きな火事につながることもあります。たばこの火の不始末や野焼きなどには十分注意し、山火事の防止に努めましょう。

☎ 大槌町産業振興課
TEL0193-42-8717

おばちゃんくらぶ 3月の手芸教室のご案内

昼【20日(月)・27日(月)】10時～12時 おしゃっち 第2会議室
【27日(月)】13時30分～15時30分 大ケ口集会所

夜【23日(木)・30日(木)】18時30分～20時30分 おしゃっち

Shake Hand 3.11 in おおつち 第7回展
3月9日～12日 午前10時～午後4時
おばちゃんくらぶにて
西田敏行さん、ジュティ・オングさん、山田邦子さんのデコ紐展示

吊るし飾り展・交流会
南昌荘
3月26日(土)～27日(日)
午前10時～午後4時

《お問合せ》おおつち おばちゃんくらぶ 川原畑:090-7074-0174
中日新聞社会事業団 東日本復興支援事業活用

赤武不動産(柵内)

売地・売家・借家 物件募集

営業時間 7:30～19:30

赤武石油ガス(株)不動産

〒028-1131 上閉伊郡大槌町大槌 12-125
TEL:0193-42-3167 FAX:0193-42-2310

(有)シャイン美容室 **La・La** 大ケ口2丁目3-39 TEL 0193-42-2784 営業時間 9:00～18:00 定休日 月・第3日曜日 予約優先

ヴィラロドラ オーガニックカラー

92%天然由来のヘアーカラーで髪にやさしい色と艶
オーガニックカラーをした方に

スキャルプナリッシュメント お付けします
～カラー直後の地肌と髪を弱酸性に戻し整えます～

※新型コロナウイルス対策実施店(オゾン発生器を使用しております)

あなたの美しさは街の輝きになる

七五三・卒入学
成人式のおしとく承ります。

ご予約受付中

一生の思い出に
ガラス製フォトスタンド
プレゼント!!

さらにマーブヘットスパもおすすめて

車検・点検・一般修理
板金塗装・新車中古車販売・24時間ロードサービス

株式会社 松橋自動車

岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里 1-140-2
TEL 0193-44-2133 FAX 0193-44-2131

どんなお車でも
高く買取ります

低年式車 過走行車

事故車 不動車 検切れ車 他店拒否車

お知らせ

大槌町東日本大震災津波 追悼献花のご案内

東日本大震災津波で犠牲になられた方々を慰霊・追悼するため、追悼献花を執り行います。

下記のとおり献花会場を設けますので、多くの方々の献花をお願いします。

なお、追悼式については、今回から地区代表者などへのみご案内し執り行います。

- 開催日 3月11日(土)
- 会場 おしゃっち 多目的ホール
- 時間 10:00～12:00、16:00～17:00
※9:00～10:00、12:00～16:00の時間帯はエントランスホールに献花台を設けます。
- ・上記時間内で自由にどなたでも献花することができます。
- ・献花用のお花は会場にご用意しています。

☎ 総務課 Tel.0193-42-8710

し尿汚泥肥料(咲土がえり)の配布を休止します

釜石・大槌汚泥再生処理センターで無償配布している「し尿汚泥肥料(咲土がえり)」は、施設設備の入れ替え工事に伴い製造を中断するため、令和5年4月から約1年間配布を休止します。配布を再開する際は改めてお知らせします。

なお、3月～4月は在庫が無くなり次第配布を終了とさせていただきます。

☎ 釜石大槌地区行政事務組合事務局 総務課 Tel.31-1336

国民年金保険料の免除申請はお済みですか？

経済的な理由などにより、国民年金

保険料を納付することが困難な場合には、保険料の免除・猶予制度があります。また、学生は、学生納付特例(納付猶予)の制度があります。

まだ、申請が済んでいない人は、お早めに年金事務所または役場にて、申請手続きをお願いします。(年金事務所までご連絡いただければ、郵送での手続きも可能です。)

新型コロナウイルスの影響で所得が減少してしまった場合には、臨時特例免除の制度もありますので、ぜひご相談ください。

☎ 宮古年金事務所 Tel.0193-62-1963

役場でWi-Fiが利用できます

役場庁舎でWi-Fiを利用できるようになりました。庁舎内では携帯電話の電波が弱い場合、インターネットを利用できない場合もありましたが、Wi-Fiを利用することで安定してインターネットを閲覧することが可能です。

利用方法は、庁舎に掲示しているWi-Fi利用案内をご確認ください。

☎ 総務課 Tel.0193-42-8710

大槌町出産・子育て 応援給付金

妊娠、出産、育児に関する不安や困りごとなど、1人ひとりの妊婦や子育て世帯に寄り添う相談支援に併せて、新たな給付制度が始まります。対象者には順次、申請書類を送付していますので、本人確認書類および口座番号確認書類を添付のうえ、ご返送ください。

■出産応援給付金(妊娠時5万円)
対象者：令和4年4月以降に妊娠届を提出した妊婦(令和4年4月以降に出産した産婦の方は、妊娠届が令和4年3月以前でも対象になります。)

■子育て応援給付金(出産後5万円)
対象者：令和4年4月以降に出生した子の養育者
☎ 健康福祉課 Tel.0193-42-8716

2023年度国家公務員 「国税専門官採用試験」

仙台国税局では、パイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。

■受験資格 ①平成5年4月2日から平成14年4月1日生まれの人 ②平成14年4月2日以降生まれの者で、令和6年3月までに大学を卒業した者又は大学を卒業する見込みの者(同等の資格があると認められる者を含む)

■受験申込受付期間 3月1日(水)～3月20日(月)

■受験申込方法 受験申込みはインターネット申込みとする。国家公務員試験採用情報NAVI(https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html)

■第1次試験日 6月4日(日)

☎ 仙台国税局人事第二課試験研修係 Tel.022-263-1111内線3236

☎ 人事院東北事務局 Tel.022-221-2022

健康

子ども予防接種週間

3月1日～7日の7日間は「子ども予防接種週間」です。お子さんの予防接種の受け忘れはありませんか？ 4月からの入園や入学等新年度に備えて、接種し忘れている予防接種はないか、母子健康手帳の予防接種ページを開いて確認してみましょう。未接種のものがある場合には、この機会に医療機関を予約し接種を受けましょう。予防接種についての不明な点は、下記へ問い合わせください。

してください。

☎ 健康福祉課 Tel.0193-42-8716

女性の健康週間

厚生労働省では毎年3月1日～3月10日を「女性の健康週間」と定めています。女性が健康で自分らしく充実した日々を送るためには、家庭や地域、職場、学校等で性別関係なく健康づくりを進めることが大切です。

女性は思春期、成熟期、更年期、老年期と、女性ホルモンの変化によって、また結婚や出産などのライフステージによって男性とは異なった心身の変化をしています。成熟期は乳がんや子宮頸がんなどの女性特有の病気が増え、更年期になると「更年期障害」という心身の不調が現れやすい時期となります。

日ごろの体調の変化に気を配り、定期的に健診を受ける等して、体調を整えていくことが大切です。

〈乳がん・子宮頸がん検診〉

乳がん検診は40歳以上、子宮頸がん検診は20歳以上を対象として、2年に1回は受けることが推奨されています。町の検診をきっかけにがんが見つかり治療を受けた人もおり、乳がん検診では1年に平均1～2名にがんが見つかります。乳がん、子宮頸がんともに早期発見により治療が可能で、早期であるほど治癒が期待できます。

■問合せ・相談先

健康福祉課 Tel.0193-42-8716

■相談先 女性健康支援センター(釜石保健所) Tel.0193-25-2702

元気活いき運動教室

町は、活いき貯筋クラブに委託して、楽しみながら体力の維持・向上を図る“元気活いき運動教室”を開催し

ています。

■日時 毎月第2・4木曜日(日程が変更になる場合もあります)
13:00～15:00(申し込み不要、直接会場へ)

■場所 城山公園体育館(体育館・トレーニング室)

■内容 ファミリーバドミントン・卓球など

■持ち物 上履き、水分、タオル、運動しやすい服装

■費用 無料

■3月開催予定 3月9日、23日
※新型コロナ感染拡大などにより中止する場合は施設掲示などでお知らせします。

☎ 健康福祉課 Tel.0193-42-8716

健康寿命延伸 さわやかストレッチ教室

今年度実施している健康寿命延伸さわやかストレッチ教室は、好評につき令和5年度も開催します。

運動は年齢に関係なく、加齢による衰えを遅らせ脳を活性化してくれることが分かってきました。運動不足を感じている人はぜひ参加ください。

■期間 令和5年4月～令和6年3月まで

■会場と開催曜日

会 場	曜日	時間
吉里吉里公民館	第1(火) 第3(火)	13:30 ～ 15:30
赤浜公民館	第2(金) 第4(火)	
大ヶ口 多目的集会所	第1(木) 第3(木)	
おしゃっち	第1(水) 第3(水)	
桜木町 保健福祉会館	第2(水) 第4(水)	
臼沢・寺野 ふれあい集会所	第2(木) 第4(木)	

※申込みの必要はありません。

※会場まで来れる人ならどなたでも参加できます。

☎ 健康福祉課 Tel.0193-42-8716

健康相談

町は、健康相談を実施しています。

日時・場所	内容
3月20日(月) 9:30～10:30 岩手県立大槌病院	高齢者に関する 介護・生活相談 【申込不要】
3月24日(金) 9:30～11:00 マストセンターコート	血圧・体組成測定 健康相談 【申込不要】

※新型コロナ感染拡大などにより中止する場合は施設掲示などでお知らせします。

☎ 健康福祉課 Tel.0193-42-8716

釜石保健所各種無料相談 および検査

項 目	実施日
◆エイズ相談・検査 ◆性感症検査 (性器クラミジア検査・梅毒検査) ◆肝炎ウイルス検査 (B型・C型) ◆HTLV-1相談・抗体検査	3月16日(木) 11:00～12:00 (予約制) ※毎月第3木曜日
骨髄バンク登録	3月16日(木) 14:30～15:00 (予約制) ※毎月第3木曜日
こころの健康相談	3月9日(木) 15:00～17:00 (予約制)

☎ 釜石保健所保健課
Tel.0193-25-2710






ご相談される方は、予め、お電話で予約受け付け願います。

年中無休 トータルサポート対応

慈愛サポートセンター合同会社 吉祥寺内(吉祥寺と連携)
TEL 0193-43-1020 FAX 0193-44-2331

スタッフ一同、皆様に寄り添いこころを込めて対応させていただきます。

無料相談受付中

半歩先行くお気遣い 気持ちちが楽になるお葬式

大槌家族葬ホール

1組貸切式場

思い出に「ありがとう」の気持ちを添えて。

貸切会場はまるで自宅にいるようなあたたかさ

- 貸切だから気兼ねなくお過ごしいただけます
- 現代の葬儀事情に丁度いい大きさのホールです
- 地元出身の担当者が対応させていただきます

【見学会】いつでも見学できます。御来館の皆様には粗品を進呈！

事前相談を行った方は葬儀ご利用時に割引いたします。

事前のご相談・資料請求・ご依頼は

ハウスセレモニー株式会社

末広町11-7 ☎27-9904

おめでた・おくやみ (敬称略)

11月15日～12月15日

出 生

岩 間 乃 愛 (正 治・赤 浜 一)
上 田 朔 (将太郎・和 野)
嶋 崎 桜 凜 (樹 希・小 枕)
兼 澤 咲 菜 (悟 ・白 沢)

死 亡

角 地 ト キ (88・吉里吉里二) 1/16
末 田 盛 吉 (85・戸 沢) 1/17
小 國 利 (91・源 水) 1/20
三 浦 勝 明 (79・戸 保 野) 1/26
佐々木 亥佐夫 (75・対 間) 1/30
加 賀 東 藏 (79・吉里吉里一) 1/31
三 浦 勝太郎 (79・疋 内) 2/3
基 野 日出男 (88・浪 板) 2/4
佐々木 セ ツ (94・大ケロー) 2/6
湊 川 正 照 (88・吉里吉里四) 2/6
竹 澤 チ エ (99・吉里吉里四) 2/7
小 西 直 子 (82・大ケロー) 2/8
昆 野 輝 雄 (73・大 町) 2/12

※大槌町役場に届出を提出した方で、広報掲載を希望した方のみ掲載しております。

最終処分場放流水の水質について

2月15日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。

☎ リサイクルセンター ☎ 0193-42-7570

お知らせ

第3次大槌町独自義援金を交付します

大槌町に直接寄せられた義援金を、東日本大震災で被災された人に交付します。

■対象者 県の義援金が交付された人 (申請は不要です)

■義援金の金額

- ①死亡または行方不明者見舞金
1人あたり10,000円
- ②家屋損壊等見舞金 (全壊・全焼)
1世帯あたり10,000円
- ③家屋損壊等見舞金 (半壊・半焼)
1世帯あたり10,000円

■振込日 3月10日 (金)

対象者には、指定された口座に振込みますので、通帳などでご確認ください。

☎ 健康福祉課 ☎ 0193-42-8715

第11回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金

「第11回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求期間は令和5年3月31日までです。請求期限を過ぎると、第11回特別弔慰金を受ける権利がなくなりますので、お早目にご請求ください。

☎ 健康福祉課 ☎ 0193-42-8715

釜石税務署から申告期限・納期限などのお知らせ

令和4年分の所得税などの確定申告期限などは、以下のとおりです。

	確定申告期限 納期限	振替日	延納分
申告所得税 復興特別所得税	3月15日 (水)	4月24日 (月)	5月31日 (水)
贈与税	3月15日 (水)	—	—
消費税 地方消費税	3月31日 (金)	4月27日 (木)	—

国税の納付には、便利で確実な振替納税をご利用ください。振替納税は、納税者ご自身名義の預貯金口座からの口座引落しにより国税を納付できる手続きです。

なお、すでに申告所得税および復興特別所得税または消費税および地方消費税について振替納税をご利用の際は確実に振替納税できるよう、預貯金残高をご確認ください。

■問い合わせ 国税庁ホームページでは、申告 (納税) に関する情報やタックスアンサー (よくある税の質問) を提供しています。申告 (納税) についてご不明な点がありましたら、是非ご活用ください。

国税庁HP <https://www.nta.go.jp>

3.11 あの日から未来へ



伊藤 ゆみ子 さん

昭和23年3月15日～
平成23年3月11日
(享年63歳)
大槌町栄町

人生のあゆみ

末広町で、三浦フミノさんの長女として生まれました。ものずかな性格で、自分から進んで話すことはあまりありませんでした。大槌中学校3年生の時に、父親が交通事故で亡くなりました。そのため、卒業後は、地元に残り母を支えるために、中央印刷 (現三陸中央印刷) で働きました。

宮古市出身の伊藤英孝さんと結婚し、2人の男の子に恵まれました。趣味は、手芸や庭いじりで、造花などでは持ち前の器用さを発揮し、美しい作品を作りました。

震災時の状況

地震発生後、栄町の自宅から城山公園の入口まで来ていることが目撃されています。しかし、城山体育館には上がらずに、いつものように母フミノさんのことを心配して、実家へ向かいました。老朽化した実家の2階はつぶれ、母や姪の三浦富士子さん、妹の倉堀睦子さんとともに被災したと思われます。

生前、ゆみ子さんは実家の母に自分の足も不自由になってきたので母の所には寄れないからね、と伝えていました。しかし実際は、実家の母の様子を見に行きました。ゆみ子さんは、いまでも見つかりません。

ご遺族より

姉妹と姪とで母を支えてきました

膠原病を患った姉は、療養生活が続く時期もありましたが、子どもが自立してからは再び、安渡地区にあった釜石製鉄所系の水産加工場で10年働きました。夫婦共働きで、雇用促進住宅に住み、2人が退職した後は、栄町に住みました。

三姉妹で仲がよく

姉は、妹の友子さん、睦子さん (津波で亡くなる) と3人姉妹で仲がよく、盛岡市の医大病院に通う時には、3人分の洋服を買ってくることもありました。母が要介護となると、姉妹と姪とで介護を分担しました。ずっと大槌町で暮らしてきた姉は、長男の結婚式の時にはじめて、埼玉県に出かけました。

自転車を杖代わりに

姉は、足の骨が弱り両足に金属が入っていました。外出の時は自転車に乗り、じきに自転車に乗るのも難しくなり、自転車を杖代わりにして歩きました。しかし、被災前の頃には、自転車を杖代わりにするのも、ままならない状態になっていました。

伝えたいこと

姉さんには、もう一度会いたいと思う。津波の時どうしたの、どのようにして流されたのって、聞きたい。そして、よくがんばったねと伝えたい。

母を最期まで見守った3人、姉さん、富士子さん、睦子さんには感謝したい。津波で被災し寒い思いをしたであろう姉さんのことを思い、お葬式や法事の時には必ず、服を買って衣紋掛けにかけて供養しています。

澤館友子さん (妹) (平成29年8、11月)

実家の祖母 (ゆみ子さんの母) のため、自分の家族のために一生懸命動きました。とてもしっかりしていた叔母が被災したことは、今でも信じられません。

倉堀 康さん (甥) (平成28年2、5月)

☎ 協働地域づくり推進課 ☎ 0193-42-8718

休日当番医のお知らせ [釜石医師会]

日 程	当 番 医 / 所在地・電話番号
3月12日 (日)	釜石しょうけいクリニック (内・消) 釜石市甲子町 10-268-1 ☎ 0193-27-8571
3月19日 (日)	堀耳鼻咽喉科眼科医院 (耳鼻咽・眼) 釜石市只越町 2-5-24 ☎ 0193-22-1005
3月21日 (火)	藤井小児科内科クリニック (小・内) 大槌町小鎗 27-3-4 マスト内 2階 ☎ 0193-42-7788
3月26日 (日)	神林医院 (内) 釜石市甲子町第10地割 483-5 ☎ 0193-23-6635
4月2日 (日)	小泉医院 (外・内) 釜石市中妻町 3-6-6 ☎ 0193-23-5157

休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急の休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用をお願いします。

※入院が必要な場合は、県立釜石病院またはせいてつ記念病院が対応します。

☎ 健康福祉課 ☎ 0193-42-8716

休日当番歯科医のお知らせ [釜石歯科医師会]

日 程	歯 科 医 院 / 所在地・電話番号
3月12日 (日)	おおつちじょうない歯科医院 大槌町大ヶ口 2-100-10 ☎ 0193-42-8418
3月19日 (日)	おいかわ歯科医院 釜石市港町 2-1-1 イオンタウン釜石3階 ☎ 0193-22-5800
3月26日 (日)	遠舩歯科医院 釜石市中妻町 3-6-28 ☎ 0193-23-5478
4月2日 (日)	小松歯科医院 大槌町大槌 15-95-15 ☎ 0193-42-7702

■診療日 毎週日曜日 ■診療時間 9:00～12:00

県立大槌病院外来のお知らせ 時間外・土日・祝日は完全休診です

内 科	月曜日～金曜日 [午前]	整形外科	月曜日 13日・27日 [午前] / 6日・20日 [午後]	皮膚科	27日 [午前]
外 科	月曜日～金曜日 [午前]			眼 科	月曜日・木曜日 [午後]

一般葬から家族葬・社葬等ご要望に応じて承ります。

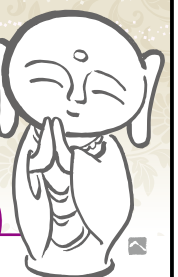
新町家族葬会館
新町通夜会館

博英典礼

仏壇・仏具・慶弔花環・葬儀一式・霊柩運送

当会館での葬儀
費用の全額*を
各種クレジット
カードでお支払い
できます。
※お布施は除く

24時間
年中無休



〒028-1121 大槌町小鎗26-164-15 (花輪田) TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767

令和4年度 岩手県
市町村広報コンクール
広報紙の部 第1位

第707号 2022年11月号



令和4年度 岩手県
市町村広報コンクール
組み写真の部 第1位

第697号 2022年1月号



令和4年度 岩手県
市町村広報コンクール
一枚写真の部 第2位

第704号 2022年8月号



平成15年度 岩手県 市町村広報コンクール
一枚写真の部 第1位

第421号 2003年1月号

紹介した
過去の広報は
こちらから



紹介した
過去の広報は
こちらから



第489号 2008年9月号

平成20年度 岩手県 市町村広報コンクール
一枚写真の部 第2位

「広報の絆」

第6回
ちから
広報の
力

No.421 2003年1月号
No.489 2008年9月号

町民との絆 町民の力

令和4年度岩手県市町村広報コンクールにおいて、「広報おおつち」が3部門で入賞しました。広報おおつちは、町民の皆さんとの関係性づくりを大切にしたい協働の紙面を目指しています。広報紙の充実、町の魅力の現れです。これからも皆さんに愛される広報をつくっていきますのでよろしくお願ひします。今回は、過去にコンクールで入賞した広報の一部を紹介します。

